

CDPM2007

追い求めた先の、進化

より簡単な操作は、作業時間短縮のために。

より多彩な表現力は、わかりやすい工程表作成のために。

そして作業線データの管理機能も備えました。

これからは、更に進化した CDPM2007。



CDPM2007



株式会社かねこ

CDPM2007

工程表作成
支援ツール

Windows® Vista 対応版
(Windows® XP / Windows® 2000 対応)

- **CDPM2007 スタンダード** **¥52,500**
1ライセンス / CD-ROM 版
(税抜 ¥50,000)

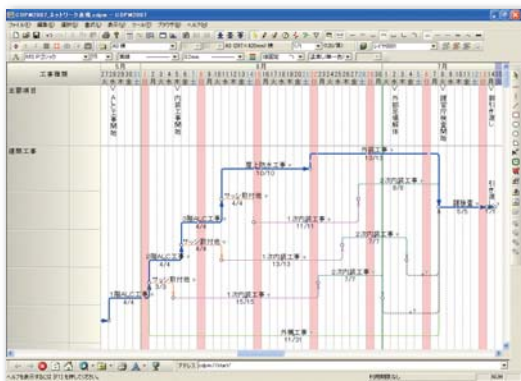
- **CDPM2007 マルチ** **¥31,500**
1ライセンス / メディアなし
(税抜 ¥30,000)
*CDPM2007 マルチには CD-ROM は付いておりません。

- **CDPM2007 バージョンアップ** **¥31,500**
1ライセンス / CD-ROM 版
(税抜 ¥30,000)
*バージョンアップ対象の登録ユーザー様に登録ライセンス本数分を
限定販売いたしております。

多様に進化した CDPM シリーズ最新版

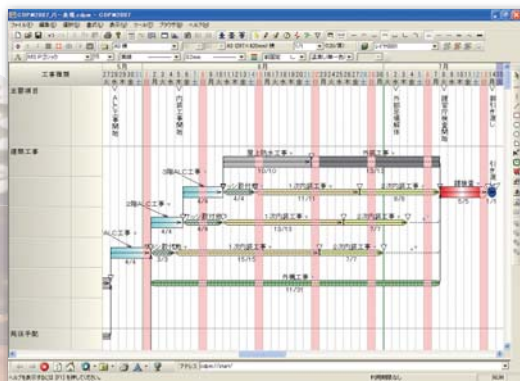
ユーザーインターフェイス・表現を改良し、より使いやすくなりました。表現力が向上し、「もっとわかりやすい」工程表が作成できます。
きれいな工程表——それにとどまらず、作業線データを XML 形式にて保存、データとして管理する機能も備えています。
更に、有償販売を予定していた CDPM Plus Web Applications を無償ビルドイン。
操作性、機能性、コストパフォーマンス。すべてにおいて進化した CDPM2007 が、工程表の作成をパワフルに支援します。

表現力が向上



ネットワーク表現

1レイヤ内、各ネットワーク作業線の太さ・色、作業名のフォント種類・色・サイズを設定。線形の両固定を追加。各レイヤに作業線矢印の形状を設定。



バー表現

1レイヤ内、各作業線の太さ・色・描画・端部形状、作業名のフォント種類・色・サイズを設定。
1レイヤ内にてネットワーク表現とバー表現を同時に表示設定可能です。

CDPM Plus Web Applications 無償ビルドイン

- **ActParts**
CDPM クリップボードデータから工程パーツを生成します。選択された工程パーツ (編集コピー・領域コピー等) をクリップボード経由で CDPM に貼り付けることができます。
- **Progress**
指定したレイヤ (複数選択可能) から進捗率を計算し、履歴を CDPM ファイル内に保管します。保管されている進捗履歴をもとにグラフを表示することができます。
- **MultiForm**
複数のフォームを CDPM のファイル内に保管できます。保存されたフォームと印刷範囲を連動して選択することができます。
- **CommentTable**
指定した期間内でカレンダーと連動したコメントボックスを複数同時に生成します。コメントボックスの期間と関連する作業一覧が表示できます。

入力・編集機能の強化

- 作業線情報の個別設定
- スマートコンボボックスによるインプレス入力
- 作業線等の要素のマルチ選択
- マルチ選択による作業線情報の設定
- ツールバーからの作業線情報の設定
- イベント入力モードの追加
- イベントの連続生成
- 1ページに収める機能の強化
- 元に戻す・やり直す機能の強化
- 自動バックアップ機能の追加
- 月単位・週単位での印刷範囲自動生成
- ヘッダー・フッターの設定機能
- カレンダーによる作業開始日・終了日の指定
- アウトライン機能の追加
- 他アプリケーションからの形式を選択して貼り付け

項目域の編集機能の強化

- 項目の自動登録
- 項目マスターの登録機能
- 項目行個別の印刷設定
- 項目のマルチ選択

ユーザーインターフェイスや表現の改良

- メニュー・表現の改良
- 要素選択時の表現の改良

XML インターフェイスの強化

作業線データを XML 形式で保存できるようになりました。データ管理、他アプリケーションへの展開などにご活用ください。

■ システム構成

本体	下記の日本語版オペレーティングシステムが稼働するコンピュータ
基本ソフトウェア	次の日本語版オペレーティングシステム ●Microsoft® Windows® 2000 Service Pack4以上 ●Microsoft® Windows® XP Service Pack2以上 ●Microsoft® Windows® Vista
Webブラウザソフト	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack1以上の日本語版
最小稼働メモリ	上記日本語版オペレーティングシステムの最小稼働メモリ 512MB以上のメモリ搭載を推奨
ハードディスク	50MB以上の空き容量が必要
CRT解像度	1024×768以上 TrueColor
ポインティングデバイス	上記日本語版オペレーティングシステムに対応したポインティングデバイスが必要
プリンタ	上記日本語版オペレーティングシステムに対応したプリンタドライバが必要

■ 仕様

- 期間：1970年～9999年 32000単位以下 (MS DATE準拠)
- 工程：32000工程 / レイヤ以下 (メモリ依存)
- レイヤ：16000レイヤ (メモリ依存)
- 項目：16000項目以下 (全レベル：メモリ依存)

※但し、コンピュータのハードウェアメモリ容量により制限される場合あり。

この他の詳しい情報・最新の情報は、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.kaneko-corp.co.jp>

●Windows® は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
●本製品の内容は予告なしに変更される場合がございます。

開発元・お問い合わせ先



株式会社かねこ 経営管理室
ソフトウェア開発チーム
〒941-0058 新潟県糸魚川市寺町 3-8-33
TEL 025-550-1036 FAX 025-552-1826
E-Mail : plusweb@kaneko-corp.co.jp
U R L : <http://www.kaneko-corp.co.jp>

お問い合わせ・ご利用は下記販売店へどうぞ